

旭市 大原幽学記念館

ゆうがくこうぼう

幽学工房 布ぞうりづくり



ねらい

昔ながらの道具を使い、実際にぞうりをつくってもらうことで、歴史に親しみ興味をもってもらい、コミュニケーションを育む場とすることを目的としています。また、家庭内にある不要になった布を再利用する環境に配慮した取り組みでもあります。



実施日時

【第1期 体験講座】 全5回

令和4年8月28日（日）

9月 4日（日）

9月11日（日）

9月18日（日）

9月25日（日）

【第2期 体験講座】 全5回

令和4年10月16日（日）

10月23日（日）

10月30日（日）

11月 6日（日）

11月13日（日）

すべて午後1時30分～午後4時30分



使わなくなった布を利用して、編み台を使って布ぞうりを作る講座で、こちらは実際の受講生の作品です。参加者はのべ94名でした。

参加者の感想

「以前から興味があったので参加できてうれしい」「家にある古い着物をリサイクルすることができた」「出来上がったものを実際に履いています」「初めてだったが講師の先生が丁寧に教えてくれた」などの感想が寄せられました。

成果と課題

大原幽学記念館では「幽学工房」として、歴史に親しむ体験や、昔のくらしを伝える体験、日本の伝統文化を伝える活動を行っています。コロナの影響により縮小されていましたが、感染対策をした上で無事に実施できました。受講生同士の交流が持てるような講座のあり方を考え、新しい講座に挑戦していきたいと考えています。